

大阪市感染症発生動向調査委員会

大阪急性期・総合医療センターでの COVID-19診療の報告

大阪急性期・総合医療センター
感染制御室室長・総合内科部長
大場雄一郎

大阪府立病院機構

大阪急性期・総合医療センター

Osaka General Medical Center : OGMC

都市部基幹型3次医療機関

入院病床数856床

入院患者数 > 20,000人/年

病床利用率 > 90%、

平均在院日数 < 10日

手術件数 > 9000件/年

- 地域医療支援病院
- **高度救命救急センター**
- 基幹災害医療センター
- がん診療連携拠点病院
- 難病医療拠点病院
- **エイズ中核拠点病院**
- 障害者医療
- 臨床研修指定病院

救急診療

医員15名

専門医11名

感染症診療

医員5名

専門医2名

大阪府立病院機構

大阪急性期・総合医療センター

Osaka General Medical Center : OGMC

非感染症指定医療機関

救命救急センター + 総合内科(感染症科)

大阪市南部・阪南6区 60万人医療圏カバー

OGMCでのCOVID-19診療の進捗

- 2020.2月 COVID-19国内患者増加 → 受入体制検討
- 2/14 **渡航後発症COVID-19疑似症** 検査入院受入第1号
大阪市保健所行政検査RT-PCR 陰性
隔離病棟ゾーニング 開始
- 2/17 第1回 **病院幹部協議 陽性者5床受入体制 決定**
- 3/1 一般医療機関・一般病床での入院受入の行政依頼
- 3/3 ライブハウスクラスタール PCR陽性例 入院受入開始
総合内科 RT-PCR陽性・中等症 隔離措置入院
➔ 救命救急センター入院受入体制 開始

OGMCでのCOVID-19診療の進捗

2020.3月 府医療対策課よりPCR行政検査検体採取 協力依頼

3/5 **RT-PCR行政検査検体採取 外来業務 開始**

3/10 **特定病棟全体 隔離病棟運用 開始**

救急外来－救急搬送応需制限 開始

3/19 **COVID-19肺炎/重症/人工呼吸器 症例入院**

救命救急センター 重症例 受入開始

救急病棟ICU内ゾーニング 開始

3月－クラスター・PCR陽性者受入対応

OGMCでのCOVID-19診療の進捗

3月末まで PCR陽性者入院受入総数 17例：重症2例

➡軽～中等症 隔離病棟受入 拡充

重症 救急病棟ICU受入 COVID-19専用化

3/31～ 院内意思決定 – 「新型コロナウイルス対策本部会議」開始

4/7 緊急事態宣言 ➡ COVID-19 重症例 受入体制強化
三次救急・時間外救急搬送応需 中止
外科手術枠50%制限

4月末まで PCR陽性者入院受入総数 63例：重症22例

4月 – 市中感染拡大・重症例受入対応

OGMCでのCOVID-19診療の進捗

5月末まで PCR陽性者入院受入総数 70例：重症 28例

5月下旬 外科手術枠制限解除

5/20~6/21 新規入院受入ゼロ

救命救急センター 非COVID-19患者受入再開

5-6月 – 流行一時的鎮静化・次期流行準備段階

5月上旬～ 「非コロナ」入院診療体制回復

院内核酸増幅法検査 導入（LAMP法・RT-PCR法）

OGMCでのCOVID-19診療の進捗

6/22～ 新規PCR陽性者 入院受入再開

7月末まで PCR陽性者入院受入総数 93例：重症35例

8/21まで PCR陽性者入院受入総数 137例：重症57例

**7-8月 – 流行第二波 重症例/転院受入 強化
+ 通常/非コロナ診療と両立**

OGMCでのCOVID-19診療の進捗

治療戦略

重症例 – 救急診療科

重症呼吸不全管理 [人工呼吸器, ECMO, CVVHD]

+ 薬物療法・臨床研究

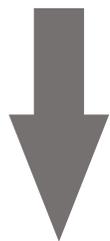
+ 早期～回復期リハビリテーション

OGMC COVID-19診療のまとめ

非感染症指定医療機関 救急診療科 + 総合内科 (感染症科)

3/3~8/21 PCR陽性者入院受入総数 137例 (重症例42%)

導入：総合内科



基礎疾患/軽-中等症 受入

他受入医療機関から転院
自施設かかりつけ患者

強化：救命救急センター

重症例/人工呼吸器管理 受入

他受入医療機関から転院
発熱/呼吸不全救急搬送